省エネ お助け隊

一般社団法人環境創造研究センター

支援対象地域：愛知県

特徴と得意領域（対応可能な再エネ支援：太陽光）

これまでの愛知県地球温暖化防止活動推進センターとしての普及啓発活動を基に、愛知県や県内各自治体等とのネットワークを生かし、中小企業等の支援ニーズを把握。併せて、エネルギーや経営の専門家とともに、行政と一体となって地域の中小企業等への支援展開が可能。

➢ 過年度事業参加実績　**平成29年度～令和4年度にかけ6箇年参加　延べ支援者数70者**

過年度事業における支援事例

温水ボイラーの運用改善による省エネ

福祉施設において、運営コストの削減が課題であったが、その中でも特に、エネルギーコストの負担が大きな課題であった。燃料を消費している主な設備は、給湯と床暖房に使用している温水ボイラーを診断した結果、暖房不要期にもボイラーが完全に停止ず、無駄が発生していたことがわかった。このポンプを停止させた結果1年後の検証で、温水ボイラーのA重油使用量が16kl（全体の25%）削減された。

エネルギーコスト　112.6万円/年　削減

温水ボイラ

空調設備の更新による省エネ

空調設備の更新に際し、事業者が行政へ設備投資相談を実施、支援ニーズの情報連携を受け、省エネ支援に至った。
空調機メーカーの更新計画と省エネ試算内容をチェックしたところ、事業所の電力使用状況が考慮されておらず、単に設備資料の定格容量と推定負荷と稼働時間で使用電力量が計算されていたため、冷暖房負荷設定条件が過大になっていた。
そこで、電力測定結果から、実態に即して、空調機の最適な能力値を算出し、一部エアコンのビルマルチからルームエアコンへの変更を提案したところ、採用され、実施に至った。

エネルギーコスト　204.6万円/年　削減

既存の空調設備

事業者概要

- 電話番号：052-934-7295
- 受付時間：10:00～12:00、13:00～17:00（平日のみ）
- E-MAIL：cca-info@kankyosoken.or.jp
- 担当者名：清本、小栗

1976年に愛知県認可法人としてスタートし、その後2013年から一般社団法人へと移行。また、2003年には愛知県より「愛知県地球温暖化防止活動推進センター」に指定。

➢ 事業活用可能ネットワーク

《自治体》

✓ 愛知県 環境局 地球温暖化対策課

➢ 省エネ関連事業

《省エネ・CO2対策》

✓ 名古屋市 うちエコ診断モデル実施業務
✓ 大府市「中小企業省エネ簡易診断」実施
✓ 小牧市「中小企業省エネ簡易診断」実施

《低炭素社会の構築》

✓ 春日井市 二酸化炭素排出削減促進事業
✓ 日進市 にっしん省エネ倶楽部事業
✓ 長久手市 「COOL CHOICE普及啓発事業」支援業務

支援事例・セミナー情報等の詳細については、WEBサイト「省エネお助け隊ポータル」に掲載されています。

詳しくは、省エネお助け隊ポータル　または　https://www.shoene-portal.jp/